

大沢川ゴミ回収活動報告

<南大沢川クリーン活動パート2>

- 実施日:平成20年6月1日(日) 午前9～10時30分 天候:晴れ
- 参加者:約30名
- 回収ゴミ:約4.3立方メートル

数日前から多量の雨が降ったため河川の中の漂流ゴミはほとんどなく、川の水もきれいであった。しかし、川岸には相変わらず投棄ゴミが散見され、滝山下橋上流左岸の放水路からは白濁した汚水が流れ出ていた。回収したゴミの量は前回3月に比べ3分の1程度であった。

今回は「みんなの町の清掃デー」に連動して実施したが大沢川流域の町会から多数の有志の方が参加され、この活動も定着しつつあるように感じた。

特に式分方小学校の福島校長先生ならびに松子舞自治会からも村木会長を含め5名が参加していただいた。なお、西部環境市民会議元八地区からは大谷、小澤、坂東、進藤の4名が参加した。



滝山下橋から見た大沢川上流の景観



長く伸びた草をかき分けゴミの回収を行う



河川の中に入り投棄ゴミを拾う参加者



村長橋附近で回収された投棄ゴミ

<事前準備と事後処理>

- ・5月21日(水) 戸吹清掃事業所からガラ袋とロープ、都河川管理事務所から鍵を借りる(渡邊、進藤)
- ・5月31日(土) ゴミ回収ポイントの目印取り付け(渡邊)
- ・6月2日(月) ガラ袋、ロープ、カギの返却と市関係部署及び戸吹清掃事業所への報告(渡邊)

(記録:進藤 丕)